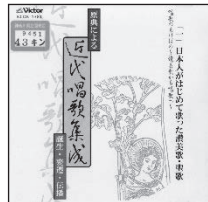


## 📖 原典による近代唱歌集成

近代唱歌史のみならず近代日本歌謡史を知るための第一級歴史資料。



### ■ 書誌事項

ビクターエンタテインメント 2000

[CD43/キタ] [C3-451~454]

### ■ 巻構成

CD 30 枚組 / 原典印影 5 冊 / 演奏用楽譜 4 冊 /

解説・論文・索引 1 冊 / 収録音源データ集 1 冊

### ■ 解説

明治維新から太平洋戦争が終結する昭和 20 年 (1945) までに生まれた唱歌を CD に収録した視聴覚資料である。文部省唱歌をはじめとして、讃美歌、聖歌、保育唱歌、軍歌、童謡、はやり歌など、多種多様な唱歌が計 783 曲収められている。また本資料の試みとして、満洲、韓国、台湾、および中国における、日本の唱歌の伝播と変遷の軌跡がわかる曲が収められている。明治期は西洋楽器が流入し、学校現場にリード・オルガン（足踏みオルガン）が普及した。CD の演奏にはピアノのほかにもオルガンが使用され、原典に基づく音色を再現している。

さらに本資料には書籍が付属しており、印影巻、楽譜巻、解説巻で構成される。このうち、印影巻には CD 収録曲の原典の印影を収載し、各曲の歌詞の全番を掲載している。楽譜巻には印影巻で伴奏の付いていない曲に新たに伴奏を付け、演奏用楽譜として掲載している。解説巻には豊富な図版と共に、16 名の執筆者による全曲目解説、論文のほか、日韓中の共通曲対照表、唱歌年表、索引（曲名・歌い出し・人名）を掲載している。

幅広い分野の唱歌を歌唱と原典から伝える本資料は、近代唱歌の全貌を明らかにする基礎資料といえる。